

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	川崎西部地域療育センター児童発達支援事業所		
○保護者評価実施期間	令和7年6月16日	～	令和7年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 80	(回答者数) 64	
○従業者評価実施期間	令和7年11月10日	～	令和7年12月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4	(回答者数) 4	
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月2日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども支援 2歳から5歳まで幅広い年齢の子どもに対応できる設備の充実、年齢に合わせた遊びの提供などを行っています。また、構造化等により生活環境を整え子どもが安心して過ごせる空間づくりを行っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢に合わせた机や椅子の高さを調整をしています。</li> <li>子どもの状態に合わせて玩具や活動内容を変えています。</li> <li>集中して参加できる部屋の環境作りを行っています。</li> <li>やることと、場所が一致できるように部屋をパーティションで区切ったり、活動ごとに部屋を変えて行うようにしています。</li> </ul>	職員が子どもの発達状況や特性についての知識の向上、そして基礎となる定型発達段階の理解に繋がるための研修の充実を図っていきます。
2	家族支援 ・初期支援グループとして成長、発達の過程で起こりうるあらゆることについていつでも相談できる体制づくりを行っています。また、障害特性に配慮した家庭環境の整備についてのアドバイスやきょうだいに対する相談援助も行っています。 ・他職種が保護者勉強会に参加が可能なため、専門性の高い幅広い支援の提供が可能です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>対面、電話などご家庭状況に応じて相談対応をしています。</li> <li>ご家庭で行っている支援内容を、写真やビデオに撮っていただき具体的にアドバイスしています。</li> <li>他職種を交えて保護者勉強会の内容の検討を行っています。</li> </ul>	保護者アンケートから家族支援について分析を行い、より効果的な支援内容の提供を検討していきます。
3	関係機関連携 ・通所する子どもに関わる地域の関係者、関係機関と連携した支援を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話での対応が主ですが、併行利用先の環境を理解した上で、事業所で行っている発達支援の内容をお伝えしています。また、実際に来所いただき直接支援を見ていただいています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が保育所、認定こども園、幼稚園等に訪問しやすい体制づくりを検討していきます。</li> <li>関係機関連携に必要な職員の技術、知識の向上を図っていきます。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	遊びのコーナーや活動スペースが狭く、保護者の居場所の確保が難しいことがあります。	保育室自体がやや狭い構造になっています。また、パーティションで部屋を区切っているため親子で参加するには狭く感じると思います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>狭さの中でできる活動を考えていきます。また、その中で子どもの成長が確保できるように工夫していきます。</li> <li>狭い空間での集中のしやすさや安心感等、子どもへの効果を保護者と確認していきます。</li> </ul>
2	父母会活動、きょうだい同士の交流等は行っていません。		<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者勉強会の中に懇談会の時間を設けています。保護者同士の交流の場となるようにしていきます。</li> <li>引き続き、きょうだいに対する相談援助を行っています。</li> </ul>
3	職員の人材育成に係る時間が不足しています。また、事業所内で研修も行いますが、経験年数に合わせた内容でないことも課題の一つです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な研修は個々で参加していることが多いです。また、職員体制を確保する必要があり、研修日も限られています。</li> <li>日々の発達支援業務や記録、療育準備に時間がかかる点も原因と考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の業務の見直しを考えています。</li> <li>研修への参加が可能となるよう、運営内容、人の配置について再度検討していきます。</li> </ul>